

プレスリリース

反捕鯨団体シーシェパードによる妨害活動（第7報）

平成 22 年 1 月 15 日
財団法人日本鯨類研究所

反捕鯨団体シーシェパード（SS）所属船ボブ・バーカー（BB）号は、第二期南極海鯨類捕獲調査（JARPA II）船団に所属する第二昭南丸に対し、搭載したボートから発煙弾を投げ込んだり、ロープを流したりするなどの妨害活動を行った。

第二昭南丸からの報告によれば、BB号から搭載されていたゴムボート1隻が降ろされ、日本時間1月15日20時30分頃から22時20分頃まで、第二昭南丸に対して発煙筒を投げ込んだり、スクリューを狙って繰り返しロープを投げ込んだりした。一連の妨害活動で第二昭南丸側に被害は出ていない。BB号はその後ボートを回収して移動を始めたため、第二昭南丸が追航監視中である。

BB号は、1月6日に第二昭南丸に衝突して大破した同団体所属のアディ・ギル（AG）号の船体を、油が流出したまま南極海に放棄した後、日本の調査船団を探して移動中であったが、第二昭南丸の追航監視を受けていた。

（以上）